



## 亀岡セーフコミュニティ 外傷予防講習会

亀岡市では、事故やけがを予防し、誰もが安全に安心して暮らせる「セーフコミュニティ」に市民と協働して取り組み、平成20年3月に、日本初のWHO（世界保健機関）セーフコミュニティ協働センターによる国際認証を取得しました。セーフコミュニティの一つの課題である「けがの予防」を目的とした中学スポーツ部活動生徒対象の講習会にサンガのアスレティックトレーナーを講師として派遣。腰などを痛めやすい成長期の子どもたちへ正しい身体の使い方や負担のかからない走り方など、プロクラブが持つ専門的な知識を伝え、地域課題解決に取り組んでいます。

- 活動場所** : 亀岡市立大成中学校
- 取組テーマ** : 健康／SIB
- 協働者** : 学校／行政
- 協働者名** : 亀岡市／市内中学校サッカー部

### 活動で工夫した点

パワーポイントを用いた座学と本格的な実技を織り交ぜ子どもたちの興味を引く内容とした。  
また講習会だけで終わってしまわないよう、普段の練習でも取り入れることができる内容を加えた。

### 活動で大変だった（苦労した）ポイント

日程調整。中学校サッカー部員を対象に夏休み中に実施したが、部活動のスケジュールとトレーナーのスケジュールがうまく合わず想定よりも参加者が少なかった。

### クラブや地域の活動後の変化

子どもたちのけが予防に対する意識が高まった。



### 協働者の声

亀岡市担当者：今回は市内の指導者ばかりを集めた講習会なども実施したい。

### 参加者の声

部活動指導者：子どもたちにサッカーを教えることはできるが、けがを予防するトレーニングを指導するノウハウを持っていないので大変ありがたく、今後の部活動に活かしたい。

### 活動の「ここぞ！」というPRポイント

2020年2月にオープンした新スタジアム「サンガスタジアム by KYOCERA」の所在地である亀岡市との協働。地元の人たちから「Jクラブがあって良かった」と思っていただけの活動を続けていきます。

### 補足

-